

わたしの
『感謝と友情』
ストーリー



「ありがとう」を、この街と。

走り始めて

兵庫県 キャサリン

走るきっかけは神戸マラソン、この挑戦のおかげで、50歳前にたくさんの友と出会います。一人で走り始めても、長続きしないことは、わかっていたのでランニング教室に。コーチ指導のもと、なんとか走ることが生活の中に定着しました。

ランスタのイベントに参加したりして、たくさんの出会いに恵まれました。同い年の仲間とサンキュー会なるものを作り、走ったり、飲んだり、出かけたりと。この歳になって、新しい友だちができるなんて思いもしていませんでした。初マラソンから10数年経ち、コロナ禍でグループでの行動ができず、LINE等でやりとりしてお互い励まし合ってランニングの継続をしてきました。大会がないとやはり、走る距離も減りモチベーションが下がりました。昨年、神戸マラソンの再開。元気に走れることに感謝、感謝、感謝の気持ちとラン友や沿道の応援、ボランティアさんのサポート、周りのランナー同士励まし合い完走できました。「感謝と友情」をすごく感じた大会となりました。今年もたくさんの素晴らしい出会いと経験をくれたマラソンに感謝しながら、ランナー同士励ましなが、ゴールを目指したいと思います。

KOBE MARATHON
2023